

第2期高知県文化芸術振興ビジョン（仮称） 骨子（案）

1 改定の方向性

（1）急速に進む人口減少に対応した文化政策の推進

- 文化芸術の力を活かした地域活性化
 - ・文化観光の推進 等
- 地域固有の文化を活用したキャリア教育等による若者定着
 - ・若者の郷土愛醸成に向けた取組の推進 等
- 様々な分野におけるデジタル技術のさらなる活用
 - ・博物館資料のデジタルアーカイブ化、デジタルアートの活用促進 等

（2）「よさこい高知文化祭2026」のレガシーを活用した取組の推進

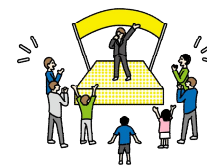
- 県内各地で高まる文化振興に向けた機運を最大限活かした取組を推進

（3）国の動向を踏まえた対応

- 文化芸術の力を活かした地域活性化【再掲】
 - ・文化観光の推進 等
- 様々な分野におけるデジタル技術のさらなる活用【再掲】
 - ・博物館資料のデジタルアーカイブ化、デジタルアートの活用促進 等

（4）県立文化施設の果たすべき役割の明確化

- 県立文化施設の果たすべき役割等について、次期ビジョンへ明記



2 主な改定内容

（1）ビジョン名 第2期高知県文化芸術振興ビジョン（仮称）

（2）計画期間 令和9年4月～令和19年3月（10年間・5年で中間改定）

（3）基本理念 「文化芸術の力で心豊かに暮らせる高知県」を継続

（4）基本方針

【現ビジョン】

- 基本方針1 文化芸術を通じた県民の心の豊かさの向上
- 基本方針2 高知の固有の文化の継承及び活用
- 基本方針3 県民一人ひとりの文化芸術への参加意識の向上
- 基本方針4 文化芸術を活用した地域の振興

【次期ビジョン】

- 基本方針1 文化芸術を身近に感じることができる環境づくり
- 基本方針2 高知の文化芸術を育む人づくり
- 基本方針3 文化芸術を活用した地域づくり



（5）数値目標の設定 ビジョン全体を貫く数値目標または基本方針ごとの数値目標を設定

①ビジョン全体を貫く数値目標（案）

- ・日頃、文化芸術に触れる機会（鑑賞など）がある県民の割合
- ・日頃、文化芸術活動（演奏、創作など）を行っている県民の割合
- ・文化芸術が様々な分野（地域づくり、観光、産業、健康・福祉、教育、国際交流 等）に役立っていると感じる県民の割合

②基本方針ごとの数値目標（案）

- ・基本方針1 県の取組を通じて、文化芸術に触れた県民の割合
- ・基本方針2 県内主要施設等における文化イベントの開催数
- ・基本方針3 県外観光客入込数
中山間地域の県内主要施設等における文化イベントの開催数